

事業計画

大阪の国際化に寄与し、大阪の国際競争力の強化を図るため、大阪へ海外の活力を呼び込む「外国人の受入促進・活動環境の整備」を重点に、「国際交流情報の収集及び発信」「グローバル人材の育成」について、「OFIX 中期経営計画」に基づき、取り組んでいく。

1 外国人の受入促進・活動環境の整備

(123,951 千円)

(1) 外国人相談機能の強化

① 外国人ワンストップ総合相談窓口の運営(20,000 千円 大阪府補助事業)

在住外国人が生活・就労等に関する適切な情報に速やかに到達できるよう、情報提供・相談を行う一元的相談窓口「大阪府外国人情報コーナー」を運営する。

ワンストップで諸問題に対応するとともに、公的機関等へ必要に応じて通訳派遣を行う。

対応言語 (11 言語)	日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語
対応時間	(月・金曜日) 9時から20時まで (火・水・木曜日) 9時から17時30分まで (第2・第4日曜日) 13時から17時まで ※月1回弁護士又は行政書士による専門相談及び大阪出入国在留管理局との共催による専門相談を実施

② 府内市町村等の外国人相談の強化(地域合同相談会の共催)

府内市町村における外国人相談との連携を図るとともに、複数の市町村及び国際化協会、関連士業団体、大学等との共催による地域合同相談会を実施する。また、市町村の相談員・通訳者向けの研修を実施する。

③ 一日インフォメーションサービス事業(140 千円)

大阪法務局、大阪出入国在留管理局等で構成する実行委員会に参画し、在住外国人のための一日相談会を実施する。

[実施回数] 2回(予定)

[開催場所] 大阪国際交流センター

[実施主体] 一日インフォメーションサービス実行委員会

④ 外国人相談等にかかる通訳・翻訳ボランティアの活動促進

一日相談会や行政での通訳・翻訳(コミュニティ通訳・翻訳)ボランティアの活動を促進するため、府内市町村国際交流協会等と連携して市町村の行政制度や専門知識について理解を深めるための研修を実施する。

- ⑤ やさしい日本語の普及促進（360 千円）
府内の市町村及び国際交流団体を対象に、外国人への情報伝達手法の一つとなる「やさしい日本語」についての知識の獲得と運用能力向上を目的とした講義、ワークショップ、先進事例の紹介や課題共有を目的としたネットワーク会議を開催する。
- ⑥ 生活必携動画作成（1,800 千円）
外国人のための生活ガイド「大阪生活必携」の中で、外国人には文字では伝わりにくい場面を平易で理解しやすい動画にし、より多くの外国人に情報を届ける。

(2) 災害時の外国人支援の強化

- ① 大阪府災害多言語情報ウェブサイト・アプリ「Osaka Safe Travels」の運営（19,615 千円 大阪府委託事業）
- ・ 災害時に外国人が必要な災害や交通等の情報を多言語（12 言語）で一元的に発信するウェブサイト・アプリの運営と機能拡充を行うとともに、外国人等への利用促進を図る。
 - ・ 大阪府と連携し、関係する行政機関や交通・宿泊・観光等の事業者による「災害多言語支援ネットワーク会議（仮称）」の設置・運営を行う。
- ② 事業者向け多言語対応講座（2,403 千円 大阪府委託事業）
災害時に外国人旅行者等に対して、交通・宿泊事業者等が多言語で適切な対応ができるように、外国人ボランティアや「Osaka Safe Travels」を活用した実践的な講座を実施する。
- ③ 府内国際化協会等による「災害時ネットワーク」の連携促進（840 千円）
- ・ 府内の市町村や国際化協会等と連携して、外国人向け防災訓練や、災害時の通訳・翻訳ボランティア研修等を実施し、災害時外国人支援の充実を図る。
 - ・ 大規模災害時における相互応援体制の構築を図るため、広域訓練の実施等により、大阪府、府内市町村、府内国際化協会はもとより、近畿地域国際化協会連絡協議会や、全国の関係団体等との連携強化を図る。
- ④ 災害時通訳・翻訳ボランティア制度の充実
- ・ 災害時に外国人の支援を行う災害時通訳・翻訳ボランティアを対象に研修を実施するとともに、市町村におけるボランティア制度の整備・充実を促す。
 - ・ 災害時通訳・翻訳ボランティアの拡充を図るため、大学及び大阪府との三者協定を締結し、教員や留学生のボランティア登録を促進する。

(3) OFIX ボランティアの強化

- ① OFIX ボランティア登録・派遣制度の運営（169 千円）
ホストファミリー、語学ボランティア、文化ボランティアで構成する OFIX ボランティア登録制度を運営し、OFIX 事業のほか、公的団体等からの依頼に応じてボランティア派遣を行う。

② 多言語ボランティア活動の促進 (28,259 千円 大阪府委託事業)

大阪府観光ボランティア制度の運営等を行い、外国人旅行者へのおもてなし機運を醸成するとともに、災害時の外国人支援機能強化や府内市町村でのボランティア充実につなげる。

(4) 留学生の活動促進事業

① 大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営 (16,136 千円)

・外国人留学生を呼び込み、安心して勉学や多様な活動に参加してもらえるよう留学生寮を運営する。

・オリオン寮の収支予測を行うとともに、中期経営計画の中間評価・見直しにおいて、あり方の方向を決定する。

[所在地] 堺市北区東上野芝町 2 丁 226 番

(JR 阪和線 上野芝駅から北東へ約 400m)

[室数] 85 室 (全室単身者用)

[居室使用料] 月額 26,000 円 (光熱水費等を除く)

② 大阪府堺留学生会館オリオン寮活用事業 (375 千円)

○防災訓練の実施

・留学生が災害時に適切な対応ができるよう、7 月にオリオン寮生をはじめとする府内留学生を対象とした防災訓練を実施する。

・オリオン寮を地域や外国人の避難所として活用可能か検討する。

○地域交流会の実施

・オリオン寮内の集会室を活用し、地元自治会等との交流会を開催する。

2 国際交流情報の収集及び発信

(34,011 千円)

(1) OFIX からの情報発信

- ① OFIX ホームページ・SNS の運営 (1,375 千円)
 - ・ OFIX 事業や在住外国人等向けの災害・生活等の情報をホームページとフェイスブックなどで発信する。
 - ・ 多言語化や、やさしい日本語による情報発信を充実させる。
- ② 大阪府災害多言語情報ウェブサイト・アプリ「Osaka Safe Travels」の運営 (再掲)

災害時に外国人が必要な災害や交通等の情報を多言語で発信するウェブサイト・アプリの運営と機能拡充を行う。
- ③ OFIX ニュースの発行 (262 千円)

日本語及び英語版を、印刷物及びメールマガジンで年 4 回程度提供する。
- ④ その他の広報ツール (130 千円)

OFIX 事業を企業や大学等に広く PR するため、OFIX パンフレット、リーフレットを作成する。

(2) 民間国際交流団体の活動促進

- ① 市町村及び国際交流協会等との連携促進

府内の市町村及び国際交流協会等について、大阪府とも連携し、ネットワーク会議を開催するとともに、災害時外国人向け防災訓練の実施などの事業を通じた連携・情報交換を進める。
- ② 近畿地域国際化協会連絡協議会等との連携促進

近畿地域国際化協会連絡協議会に参画し、情報交換を行うとともに、災害時多言語支援センター設置訓練等を行い、災害時を想定した連携を深める。

3 グローバル人材の育成

(17,670 千円)

(1) 国際理解教育の促進

国際理解教育の促進 (1,013 千円)

- ・ 府内学校の児童・生徒の外国への関心と様々な国についての理解の促進を目的として、国際理解教育外国人サポーターとして登録された外国人留学生等を、府内学校等で行う国際理解教育授業の講師として派遣する。
- ・ 外国人サポーター登録説明会を大学キャンパス等で行うとともに、外国人サポーター育成研修を6月に実施する。
こうした取組みを通じて、外国人留学生等が支援される側から支援する側として定着することを図る。

(2) 海外研修生受入事業

大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業の実施 (4,300 千円)

建築家 安藤忠雄氏が受賞された第1回国際建築家賞の副賞を大阪府に寄贈されたことを契機に1993年から記念事業として実施。建築・芸術分野を専門とするアジア諸国の若者を大阪に招き、日本の建築や芸術等を実地で学ぶ機会を提供し、日本文化等に対する理解を深めるとともに、海外からの研修生と日本の大学生が交流する機会を提供してきた。

当プログラムは発足から27回を重ねてきており、節目として今年度は、これまでのプログラムの成果を集約した記念冊子を作成する。